

【台湾】

1-2 月の市場動向トピックス

- 2021 年 1 月の訪日台湾人数は、前年同月比 99.9%減の 600 人であった。
- 2021 年 2 月の訪日台湾人数は、前年同月比 99.8%減の 400 人であった。
- 1・2 月も、新型コロナウイルス感染症の拡大により、訪日者数は前年同月を大幅に下回った。日本政府による 14 日間の隔離等、査証免除措置の停止対象となっており、11 月 1 日から上陸拒否及び上陸時の PCR 検査受診対象指定が解除されたものの、2021 年 1 月 9 日の緊急事態宣言発令に伴い、同解除宣言が発せられるまでの間上陸時の PCR 検査等が求められるようになっている。また、国際的な人の往来再開に向けた段階的措置として、9 月 8 日から「レジデンストラック」が運用されていたが、2021 年 1 月 14 日以降運用が停止されている。

1-2 月の主なプロモーション活動

- 1 月 30 日、台湾の人気バラエティー番組「食尚玩家」主催の日本ライフスタイルフェスティバルに参加。同番組とのタイアップで作成した北海道・九州の魅力訴求動画の放映をはじめ、番組出演者達によるクイズを交えながらのトークショー、サックス・ピアノでの日本の人気歌謡曲演奏などを行い、日本の魅力を PR した。動画に登場する駅を模したフォトスポットや、北海道と九州のお菓子が当たる抽選会も催し、多くの人でにぎわった。



(イベントの様子)



(フォトスポット)

- 2 月 22 日、JNTO 主催で旅行会社向け東北セミナーを実施。“アフターコロナの日本東北旅”をテーマに、東北観光推進機構及び東北各自治体との連携の下、最新観光スポット等情報提供を行った他、郷土料理や絵馬体験を通じて東北の魅力を紹介した。旅行会社からは「今後の旅行商品造成に役立った」といった意見が寄せられ、セミナーの満足度は非常に高く、コロナ収束後の東北旅行商品造成に向けて期待の高まる結果となった。



(東北の皆さんとのオンライン中継)



(絵馬体験)